

まめってえ通信

第40号

平成26年9月1日

発行
NPO法人

まめってえ鬼無里

住所 長野市鬼無里
日影 4258-1

電話 050-3736-6218

FAX 026-256-2101

毎月1回ぐらい発行

まめってえ鬼無里

5/24(土) 田んぼくらぶの田植えをしました

田んぼくらぶの活動も、今年で4年目となります。休耕田だった田んぼを借りて、1年目から稲を植えた田んぼもあれば、補助金を申請して始めた休耕田は、1・2年目に稲作ができないという約束があったのでまず「大豆」を植え(えんまぐらぶ・だいずくらぶ)、3年目から稲を植えた田んぼや、1・2年目はまめってえで借りましたが3年目に返して欲しいと言われ復活した田んぼもあり、いろいろです。何はともあれ耕作を続けることが大事で、休耕田を作らない取り組みが必要です。毎年、田んぼくらぶを楽しみにしてくれている家族もちよつとづつ増えてきました。私たちも、毎年楽しみにしていますよ。

もりがーる報告☆☆☆詳しい報告はHPをご覧ください～。



<全6回>

第1回 4/5(土)参加者10名
(チェーンソーの)目立て、伐倒

第2回 6/7(土) 4名
目立て、枝打ち、造材、集材

第3回 7/12(土) 4名
目立て、伐倒、枝打ち、造材、集材

第4回 8/2(土) 7名
目立て、伐倒、枝打ち、造材、集材

6/19(木)中学生の林業体験 里山くらぶ

ももとは、中学生と奥裾花自然園の遊歩道整備をする予定でしたが、県道の土砂崩落災害により閉園のため、今年度ももりがーるで研修している林で、中学生にも林業体験をしてもらうことになりました。安全面を考慮し、以前研修した「きらめ樹」皮むき間伐が良いのではと提案し、実施することになりました。

「きらめ樹」皮むき間伐とは、『NPO法人森の蘇り』が提唱しているプロジェクト名で、木の皮をむいてゆっくり立ち枯れさせ、1～2年後乾燥した状態で間伐します。女性や子供でも簡単にできる画期的な手法で、乾燥させることで引き出す作業も、女性や子供でも簡単にできます。

中学生には「皮むき」を体験してもらいました。今回は残念ながら「皆伐」が決定している作業場だったため、立ち枯れの様子は別の研修地でご覧いただくことになりました。

まだ直接感想は聞いていませんが、中学生のうちから少しでも「里山の手入れ」とか「木質エネルギー」とかに興味を持ち必要性を感じてもらえたら嬉しいです。

こちら、HP(ホームページ)に掲載してありますので、よろしければご覧ください。



まめってえ鬼無里 今後のスケジュール

- * 9/6(土)もりがーる
- * 10/4(土)きなさのごはん vol. 13
- * 11/8(土)もりがーる

<いろは堂ギャラリー情報><http://www.irohado.com/>

9/10(水)～9/28(月) 土屋晃・土屋久美子 陶芸展

10/1(水)～10/20(月) 木村皆子 手織・草木染展

10/22(水)～11/10(月) 伊藤忠雄 絵画展

9月 10月の鬼無里 (他団体主催)

9/27(土) きなさ市 ^{いろは}野菜の味噌汁の振る舞いあり<開催場所:農産物直売所ちよつくら>

10/12(日) 柄山峠トレッキング

10/18(土)※一夜山ふれあい登山

10/19(日) 鬼女もみじ祭り<松巖寺>

10/19(日)※砂鉢山登山

10/25(土)※住民発信! 鬼無里めぐり 2014 秋

10/26(日) きなさ市 ^{いろは}キノコの味噌汁の振る舞いあり ※味噌の仕込み体験②(①の参加者のみ)

※は申し込みが必要です

